【FdData 高校入試：中学社会歴史：戦国安土桃山】

[鉄砲の伝来／キリスト教の伝来／南蛮貿易とキリスト教の広まり／織田信長／豊臣秀吉／桃山文化など／FdData 入試製品版のご案内]

[FdData 入試ホームページ]掲載の pdf ファイル(サンプル)一覧]
※次のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると，新規ウィンドウが開きます
社会： [社会地理]，[社会歴史]，[社会公民]
理科： [理科 1 年]，[理科 2 年]，[理科 3 年]
数学： [数学 1 年]，[数学 2 年]，[数学 3 年]
※全内容を掲載しておりますが，印刷はできないように設定しております

【】ヨーロッパ人との出会い

【】鉄砲の伝来

[問題]

1543 年，ポルトガル人を乗せた中国船が種子島に漂着した。このとき日本に伝えられ戦国大名の間に広まり，戦術の変化や築城技術の向上をもたらしたものは何か。

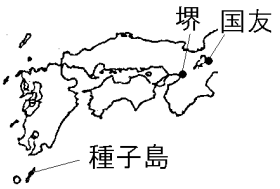
(兵庫県)

[解答欄]

[解答]鉄砲

[解説]

1543 年にポルトガル人を乗せた中国人倭寇(わこう)の船が種子島(たねがしま)(鹿児島県)に流れ着き，日本に初めて鉄砲(てっぽう)を伝えた。(一期四散(いちごしさん)(1543)の鉄砲伝来(でんらい)) 鉄砲は，まもなく堺(さかい)(大阪府)や国友(くにとも)(滋賀県)などで，刀鍛冶職人(かたなかじしょくにん)によって作られるようになり，戦国大名の間に広まった。鉄砲が広まると，戦い方や城の造りなどが変化し，全国統一の動きが加速した。



[鉄砲伝来] 1543年
ポルトガル人 が 種子島 に漂着
↓
鉄砲 を伝える
堺 や国友で生産
戦い方や 城の造りなどが変化

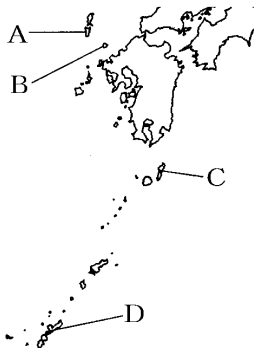
※入試出題頻度：「ポルトガル人○」「種子島(地図)◎」「鉄砲○」「堺(地図)○・国友(地図)△」「戦い方や城の造りなどが変化し全国統一の動きが加速△」

[問題]

戦国時代，ヨーロッパ人を乗せた中国船が日本のある島に流れ着き鉄砲が伝えられた。これについて，次の各問いに答えよ。

(1) 乗っていたのはヨーロッパのどの国の人か。

(2) ①流れ着いた島の名前を答えよ。②また，その位置を右の略地図の A～D から選べ。



(北海道・和歌山県)

[解答欄]

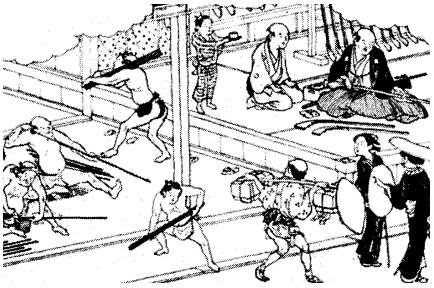
(1)	(2)①	②

[解答](1) ポルトガル　(2)① 種子島　② C

[問題]

右の絵に製造のようすが描かれているものは，ある国からわが国に伝えられた。その国はどこか。次から選べ。

[スペイン　オランダ　ポルトガル　イギリス]



(山口県)

[解答欄]

[解答]ポルトガル

[問題]

次の資料は，日本への鉄砲の伝来と，日本での鉄砲の生産について，たかしさんがノートにまとめたものの一部である。資料中の①，②に適語を入れよ。

(資料)

鉄砲は，1543 年，ポルトガル人を乗せた中国船が(　①　)に流れ着いたとき，日本に伝えられた。鉄砲は，まもなく，現在の大阪府にある，当時の自治都市の(　②　)などで，さかんにつくられるようになった。

(三重県改)

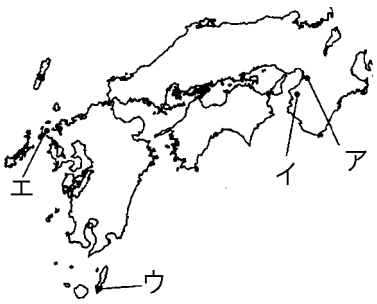
[解答欄]

①	②

[解答]① 種子島　② 堺

[問題]

1543 年，わが国に初めて鉄砲が伝えられた。鉄砲は，戦国大名らに新しい兵器として注目され国友や堺などにいた刀鍛冶職人によって製造されるようになった。①下線部について，国友は現在のどの都道府県にあったか，現在の都道府県の名を書け。②また，堺のおおよその位置を，右の略地図のア～エから選べ。



(北海道)

[解答欄]

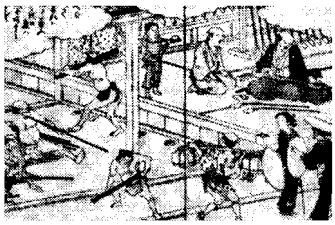
①	②

[解答]① 滋賀県　② ア

[問題]

南蛮貿易によってもたらされた鉄砲は，その後，戦国大名に広く行きわたるようになった。その理由を，右の資料を参考にして，簡潔に書け。

（堺の鉄砲鍛冶）



(群馬県)

[解答欄]

[解答]日本国内で鉄砲が生産されるようになったから。

[問題]

堺の町は独特な政治のしくみで治められていた。この独特な政治のしくみとはどのようなことか，簡潔に書け。

(宮城県)

[解答欄]

[解答]商人による自治が行われていたこと。

[問題]

次は，16 世紀後半にキリスト教の宣教師が書いた手紙の一部である。これを読み，当時の都市の発展をふまえ，堺が安全で平和であったことの理由として誤っているものを，下のア～エの中から 1 つ選び，その記号を書け。

日本全国この堺の町より安全な所はなく，他の諸国で動乱があっても，この町には全くない。敗者も勝者も，この町にやってきたら皆平和に生活し，人々は仲良くし，他人に害を加える者はいない。市街ではこれまでもめ事がおこったことはなく，敵味方の差別なく皆深い愛情と礼儀でもてなした。市街にはすべて門があって番人を置き，もめ事があれば直ちに門を閉鎖することも 1 つの理由であろう。(中略)町は非常に堅固であり，西は海で，他の側は深い堀で囲まれ常に水で満たされている。

ア　貿易で富をえた町人が自治組織をつくり，寄合によって町の政治を行ったから。

イ　町の西側は海，他方は深い堀で囲まれ防御のための施設が万全であったから。

ウ　市街には門が設置されもめ事がおこれば門を閉鎖することになっていたから。

エ　幕府の直轄地として重んじられ，強力な幕府から手厚い保護を受けていたから。

(埼玉県)

[解答欄]

[解答]エ

[問題]

鉄砲の伝来が日本の社会におよぼした影響について，「戦い方」「城の造り」「全国統一」という言葉を使って書け。

(補充問題)

[解答欄]

[解答]戦い方や城の造りなどが変化し，全国統一の動きが加速した。

【】キリスト教の伝来

[問題]

1549 年，右図の人物が来日した。次の各問いに答えよ。

(1) 右図の人物の名前を答えよ。

(2) 右図の人物が来日した目的を，簡潔に書け。

(群馬県改)

[解答欄]

(1)	(2)

[解答](1) フランシスコ・ザビエル　(2) キリスト教を布教するため。

[解説]

ルターらの宗教改革に対抗して，カトリック教会側の勢力の回復をはかるために，フランシスコ・ザビエルらがイエズス会をつくり，海外布教などに力を入れた。

フランシスコ・ザビエル

[キリスト教の伝来]

宗教改革に対抗して，カトリック教会側の勢力の回復をはかるため

イエズス会の海外布教

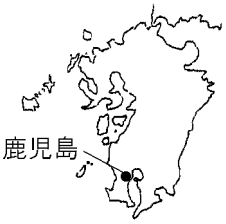
↓

1549年 フランシスコ・ザビエルが鹿児島に上陸 キリスト教を伝える

1549 年，イエズス会の宣教師フランシスコ・ザビエルがキリスト教を伝えるために日本に来た。

(以後よく(1549)発展キリスト教)

ザビエルは鹿児島に上陸した後，山口，京都，豊後府内(大分市)などで布教して，2 年あまりで去ったが，その後も宣教師がやって来て，教会などを建てて布教を行った。



※入試出題頻度：「イエズス会◎」「フランシスコ・ザビエル◎」「キリスト教を伝える○」「宗教改革に対抗して，カトリック教会側の勢力の回復をはかるため○」

[問題]

日本にはじめてキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエルは，①キリスト教のカトリック，プロテスタントのどちらの宗派に属していたか。②また，①の宗派の中の何という会の指導者の一人であったか。

(福島県)

[解答欄]

①	②

[解答]① カトリック　② イエズス会

[問題]

　イエズス会はアジアなどで積極的に布教活動を行った。この背景には，16 世紀初めからのルターたちによる運動があったが，これを何というか。

(石川県)

[解答欄]

[解答]宗教改革

[問題]

　イエズス会がアジアへの布教を行った背景について説明した文として最も適切なものを，次のア～エから選べ。

ア　スペインから独立したオランダが，東インド会社を設立した。

イ　産業革命が起こったイギリスが，海外に原料や市場を求めた。

ウ　カトリック教会が，プロテスタントに対抗して改革を進めた。

エ　ローマ教皇の呼びかけにより，ヨーロッパ各国の王が十字軍を組織した。

(群馬県)

[解答欄]

[解答]ウ

[問題]

　イエズス会の宣教師は，アジアやアメリカ大陸などで積極的に布教活動を行った。その理由を，当時のヨーロッパの宗教上のできごとに着目し，簡潔に書け。

(和歌山県)

[解答欄]

[解答]宗教改革に対抗して，カトリック教会側の勢力の回復をはかるため。

[問題]

右の資料の人物は，1549 年に来日し，キリスト教を伝えた。この人が来日した背景とは結びつかないできごとを，次のア～エから 1 つ選び，記号で答えよ。

ア　スペインの援助を受けたコロンブスは，大西洋を横断して，西インド諸島に到達した。

イ　蒸気機関が機械の原動力として使われるようになり，生産力がいちじるしく増加するようになった。

ウ　ルターらが宗教改革をおこす一方で，カトリック教会も規律の立て直しをめざす動きをはじめた。

エ　香辛料などのアジアの物産を得るために，直接アジアへ到達する航路の開拓をはじめた。

(鳥取県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

イは，ずっと後(18 世紀)の産業革命について述べている。

【】南蛮貿易とキリスト教の広まり

[南蛮貿易]

[問題]

16 世紀半ばから 17 世紀初めにかけて，ポルトガル人やスペイン人がさかんに日本に来航した。この当時, ポルトガルやスペインの人々と日本人との間で行われた貿易を何というか。その用語を書け。

(新潟県)

[解答欄]

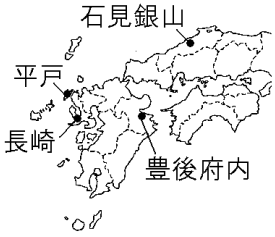
[解答]南蛮貿易

[解説]

鉄砲伝来後，ポルトガルの船が東南アジアから平戸(長崎県)・長崎・豊後府内(大分県)などにも来航し，スペインの船も日本へ来てヨーロッパとの貿易が始まった。当時の日本では，ポルトガル人やスペイン人を南蛮人とよんでいたため，彼らとの貿易を南蛮貿易といった。

[南蛮貿易]
南蛮人(ポルトガル人・スペイン人)
平戸，長崎
輸出品：銀（石見銀山などで採掘）
輸入品：鉄砲・火薬・生糸・時計
ガラス製品

当時は，倭寇の活動のため，明との貿易が難しい状態にあったが，南蛮貿易によって，明から生糸や絹織物がもたらされることになった。そのほかにも，東南アジアからは香料などが，ヨーロッパからは鉄砲・火薬・ガラス製品・時計などがもたらされ，日本からは大量の銀が持ち出された。当時，日本の銀の産出量は世界の約 3 分の 1 を占めていた。日本の銀のほとんどは石見銀山(島根県)で産出されていた。



※入試出題頻度：「南蛮貿易〇」「南蛮人(ポルトガル人・スペイン人)〇」「平戸，長崎(地図)△」「輸出品：銀◎」「石見銀山(地図)△」「輸入品：生糸・絹織物・香料・鉄砲・火薬・時計・ガラス製品△」

[問題]

次のうち，南蛮貿易の相手国として，最も適切なものを 2 つ選び，記号を書け。

[ポルトガル　ドイツ　インド　スペイン　アメリカ]

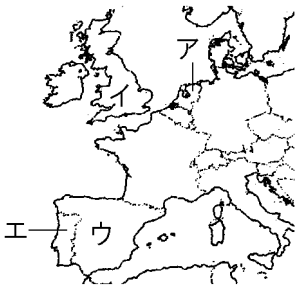
(富山県改)

[解答欄]

[解答]ポルトガル，スペイン

[問題]

わが国では，小麦の生産は古くから行われていたが，小麦を原料とするパンやカステラは，16 世紀にポルトガルからわが国に伝えられたといわれている。右の地図中のア～エのうち，現在のポルトガルに当たるものを 1 つ選べ。



(大阪府)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

エがポルトガルで，ウがスペインである。

[問題]

「16 世紀，南国人とよばれたポルトガル人やスペイン人が来航した。」下線部はまちがって書いたものである。正しい語になおして書け。

(青森県)

[解答欄]

[解答]南蛮人

[問題]

南蛮貿易で日本が中国から輸入したものとして，最も適当なものを次から 1 つ選べ。

[塩　生糸　金　銀]

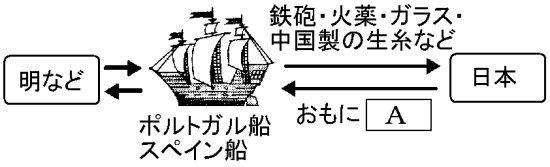
(宮崎県)

[解答欄]

[解答]生糸

[問題]

南蛮貿易によるものの流れを，右の図のようにまとめた。A には，当時日本でさかんに産出された鉱物名があてはまるが，それは何か，1 つ書け。



(三重県)

[解答欄]

[解答]銀

[問題]

次の文は，16 世紀後半に日本がヨーロッパ人との間で行った貿易について述べたものである。文中の①～③の(　　)内からそれぞれ適語を選べ。

ポルトガル人やスペイン人との貿易は①(勘合／南蛮)貿易と呼ばれており，日本は中国産の②(生糸／銀)を多く輸入した。また，日本からは主に③(生糸／銀)が輸出された。

(愛媛県)

[解答欄]

①	②	③

[解答]① 南蛮　② 生糸　③ 銀

[問題]

16 世紀のなかば以降，ポルトガル人やスペイン人は，九州各地などに来航し貿易をさかんに行うようになった。このことについて，(1)，(2)に答えよ。

(1) この貿易を一般に何というか。

(2) この貿易について，次の語句を用いて，簡潔に説明せよ。

[銀　絹織物や生糸　中国産]

(和歌山県)

[解答欄]

(1)	
(2)	

[解答](1) 南蛮貿易　(2) 日本は，中国産の絹織物や生糸を輸入し，銀を輸出した。

[問題]

南蛮貿易が行われていた当時，世界有数の銀の輸出国であった日本の銀生産の中心で，現在は世界遺産になっている①銀山の名称を書け。②また，その位置を右の地図のア～エから 1 つ選び，記号を書け。

(長野県)

[解答欄]

①	②

[解答]① 石見銀山　② ウ

[問題]

次の資料は，中学生が，16 世紀の貿易の拡大の背景となる世界とわが国のできごとを，それぞれ簡単にまとめたものである。①A に共通して当てはまる国の名を書き，②B に当てはまる語句を，(　　)内から選べ。③また，この貿易について説明した内容として，最も適当なものを下のア～エから選べ。

(世界のできごと)

バスコ・ダ・ガマのインド到達後，(　A　)は，アジアとの貿易に乗り出した。ヨーロッパでは宗教改革が始まり，イエズス会を中心とした B(カトリック／プロテスタント)教会の人々は，積極的に海外への布教を行った。

(わが国のできごと)

わが国に(A)人から鉄砲が伝わり，各地で争いを続けていた戦国大名の戦い方が変化した。また，イエズス会を中心とした宣教師たちの布教により，大名の中にも信者になる者が現れた。

ア　この貿易は，朱印状をたずさえ，東南アジアの各地で行われた。

イ　この貿易は，勘合と呼ばれる合い札をたずさえ，朝貢の形で行われた。

ウ　この貿易は，平戸や長崎で，南蛮人と呼ばれた人々と行われた。

エ　この貿易は，横浜や兵庫(神戸)などの開港地に設けた外国人居留地で行われた。

(北海道)

[解答欄]

①	②	③

[解答]① ポルトガル　② カトリック　③ ウ

[解説]

アは江戸初期の朱印船貿易，イは室町時代の日明貿易，エは幕末の開国後の貿易である。

[キリスト教の広まり]

[問題]

ポルトガル人やスペイン人が，九州各地に来航したが，その目的として，日本と貿易をすることの他に，どのような目的があったか。

(滋賀県)

[解答欄]

[解答]キリスト教の布教をすること。

[解説]

キリスト教の信者たちはキリシタンとよばれた。キリシタンの数は，初めは九州を中心に 15 万人ほどであったが，17 世紀にキリスト教が禁止される直前には，全国で 30 万人を超えるほどになっていたといわれている。

[キリシタンの増加]
南蛮貿易の利益を得るため
→キリシタン大名
天正遣欧使節を派遣

ポルトガル船は，布教を許可した領主の港にやってきたので，九州の大名のなかには，南蛮貿易の利益を得るために，キリスト教を保護し，自らも洗礼を受けてキリシタンとなる者もいた。このような大名をキリシタン大名という。肥前(長崎県)の大名，大村氏などは，キリシタンになるだけでなく，領地の長崎をイエズス会に寄進した。こうして，長崎は平戸・豊後府内とならび，南蛮貿易の中心地となった。また，1582 年には，大友宗麟などのキリシタン大名が，キリスト教信者の少年四人をローマ教皇のもとへ派遣した(天正遣欧使節)

※入試出題頻度：「南蛮貿易の利益を得るため△」「キリシタン大名△」「天正遣欧使節△」

[問題]

豊後の大友宗麟など九州の大名たちの中には，南蛮貿易の利益を得るためにキリスト教の信者になる者もいた。このような大名を何と呼んだか。

(補充問題)

[解答欄]

[解答]キリシタン大名

[問題]

キリスト教の伝来後，西日本にキリスト教が広まったが，その理由の 1 つを，「南蛮貿易」「キリスト教」「大名」の 3 つの語句を使用して 30 字程度で説明せよ。

(島根県)

[解答欄]

[解答]南蛮貿易の利益を得るために，大名がキリスト教を保護したから。

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) キリスト教に関して，次のうち，九州の 3 大名が 4 人の少年使節を送った都市はどれか。

[エルサレム　ローマ　メッカ　パリ]

(2) (1)の使節を何というか。

(広島県改)

[解答欄]

(1)	(2)

[解答](1) ローマ　(2) 天正遣欧使節

[問題]

　次のア～ウを年代の古い順に記号を並べよ。

ア　九州のキリシタン大名が，ローマ教皇に使節を送った。

イ　フランシスコ・ザビエルが鹿児島に来て，キリスト教の布教を始めた。

ウ　バスコ・ダ・ガマがインドに到達し，アジアへの航路が開かれた。

(沖縄県)

[解答欄]

[解答] ウ→イ→ア

【】安土・桃山時代

【】織田信長

[桶狭間の戦い・室町幕府の滅亡]

[問題]

今川義元を桶狭間の戦いで破ったあと勢力を広げ，その後，足利義昭を京都から追放し，室町幕府をほろぼした人物は誰か。

(青森県改)

[解答欄]

[解答]織田信長

[解説]

尾張の小さな戦国大名であった織田信長は，2 万 5 千という大軍で侵入してきた今川義元を，そのわずか 10 分の 1 の兵力で奇襲して破った。これが桶狭間の戦いである。

（織田信長）

[織田信長]
1560年 桶狭間の戦い
1568年 足利義昭を15代将軍にする
1573年 将軍足利義昭を追放
→室町幕府滅亡

桶狭間の戦いの後，勢力をのばした織田信長は，その後，足利義昭を援助して京都にのぼって，将軍職につけた。しかし，1573 年，敵対するようになった義昭を追放して，室町幕府をほろぼした。

※入試出題頻度：「織田信長◎」「桶狭間の戦い△」

「足利義昭を追放して室町幕府を滅亡させる○」

[問題]

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

織田信長は，今川義元を(　①　)の戦いで破ったあと勢力を広げ，(　②　)を援助して京都にのぼった。信長は，朝廷に働きかけて(②)を第 15 代将軍にすることで実権をにぎり，1573 年には，敵対するようになった(②)を京都から追放した。これによって，(　③　)幕府は滅亡した。

(補充問題)

[解答欄]

①	②	③

[解答]① 桶狭間　② 足利義昭　③ 室町

[問題]

次の文章中のXにあてはまる適当なことばを，「足利義昭」「室町幕府」の2つの語を用いて25字以内(読点を含む)で書け。

織田信長は，敵対する戦国大名を破り勢力を強める中，1573年に(　　X　　)た。

(千葉県)

[解答欄]

[解答]足利義昭を京都から追放して，室町幕府を滅亡させ

[長篠の戦い]

[問題]

織田信長が，1575年に鉄砲を有効に使った戦い方により，甲斐(山梨県)の武田勝頼を破った戦いを何というか。

(青森県)

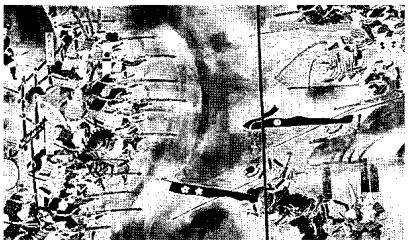
[解答欄]

[解答]長篠の戦い

[解説]

織田信長は，1575年の長篠(ながしの)の戦いで武田勝頼(たけだかつより)を打ち破った。右図の左側の鉄砲を使用しているのが織田方である。信長は川岸に柵(さく)を設けて，大量の鉄砲を使って一斉射撃(いっせいしゃげき)をあびせかけて，当時最強といわれた武田の騎馬軍団(きばぐんだん)を壊滅(かいめつ)させた。

[長篠の戦い]
大量の鉄砲を使って
武田勝頼を破る



織田方
(鉄砲を使っている)

武田方

※入試出題頻度：「長篠の戦い◎」「武田氏(武田勝頼)△」「図のどちらが織田軍か○」「大量の鉄砲○」

[問題]

右の図に描かれた戦いについて，次の文中の①～③の(　　)内からそれぞれ適語を選べ。

織田信長は，柵やほりを利用するとともに，①(弓矢／鉄砲)を使用して戦いを有利に進め，②(武田氏／今川氏)の騎馬隊を破った。これは③(長篠／桶狭間)の戦いと呼ばれている。

(兵庫県)

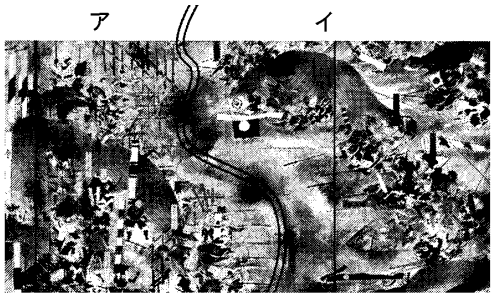
[解答欄]

①	②	③

[解答]① 鉄砲　② 武田氏　③ 長篠

[問題]

右の資料は，長篠の戦いの様子を描いたものである。①この戦いにおいて勝利したのは，資料中のア，イのどちら側の軍か記号を選び，②勝利した軍の戦い方を資料から読み取り，簡単に説明せよ。(富山県)



[解答欄]

①	②

[解答]① ア　② 鉄砲を効果的に使った戦い方をしている。

[問題]

右の資料は，長篠の戦いで勝利をおさめた軍勢の戦いのようすを描いたものである。①この戦いで勝利をおさめた尾張(愛知県)の戦国大名の名前を書け。②また，この戦いで，尾張の戦国大名の軍勢が勝利をおさめた主な理由を，資料に見られる戦いのようすに着目して簡単に書け。(愛媛県)

[解答欄]

①	②

[解答]① 織田信長　② 鉄砲を効果的に使った戦い方をしたから。

[問題]

右図は，「長篠の戦い」を描いている。B は織田信長軍である。そのように判断できる理由を書け。(沖縄県)

[解答欄]

[解答]B には鉄砲隊があるから

[問題]

鉄砲伝来の影響を「全国統一」「鉄砲」「戦法」「織田信長」の語句を使用して簡潔に書け。(徳島県)

[解答欄]

[解答]鉄砲は織田信長によっていち早く活用され，戦法の変化をもたらすとともに，全国統一を早める力となった。

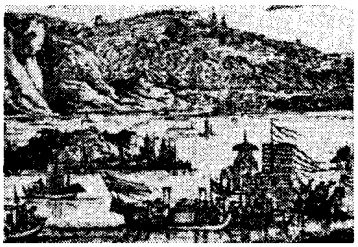
[堺の自治をうばう]

[問題]

織田信長が堺を支配しようとした理由は何か, 次の資料１および資料２を参考にして書け。

（資料1）
長篠の戦い

（資料2）
ヨーロッパ人が描いた堺のようす



(三重県)

[解答欄]

[解答]堺は鉄砲の生産地であり，また，南蛮貿易などによって栄えていたから。

[解説]

戦国武将の中で，鉄砲を最も有効に活用したのは織田信長であった。鉄砲は，戦法の変化をもたらすとともに，全国統一を早める力となった。当時，堺（さかい）は鉄砲の最大の生産地であったので，ここを支配下におくことは鉄砲をライバルの戦国大名たちの手にわたりにくくすることができた。また，当時，南蛮貿易などで栄えていた堺を支配下におくことは経済的な意味でも魅力的であった。

信長は堺の鉄砲と経済力に目をつけ，これを支配下に置こうとしたため，堺の商人たちは自治を守るために戦ったが，信長に屈服（くっぷく）した。

※入試出題頻度：「堺(地図)の自治をうばい支配下に置いた○」

「堺は鉄砲の生産地であり，また，南蛮貿易などによって栄えていたから△」

[問題]

日明貿易や南蛮貿易で繁栄したある都市では，有力商人による自治が行われていたが，16 世紀後半に織田信長により自治権が奪われた。①その都市の名称を答えよ。②また，その位置を右の地図のア～エから 1 つ選び，記号で答えよ。

(山口県)

[解答欄]

①	②

[解答]① 堺　② イ

[安土城と楽市・楽座]

[問題]

織田信長が琵琶湖の南岸に建てた，高くそびえる天守閣を持つ城は何とよばれるか。そのよび名を書け。

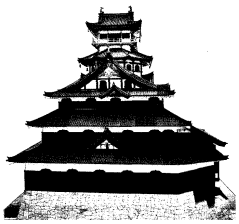
(香川県)

[解答欄]

[解答]安土城

[解説]

織田信長は，長篠の戦いの翌年，琵琶湖のほとり(現在の滋賀県)に 5 層の天守をもつ壮大な安土城(右図)を築いた。天守という建築様式は信長がはじめて考案したものであり，以後，城の建築様式として広まった。



[安土城と楽市･楽座]
安土城 を築き，
商工業の発展をはかるため
楽市･楽座(市場の税を免除)
関所を廃止

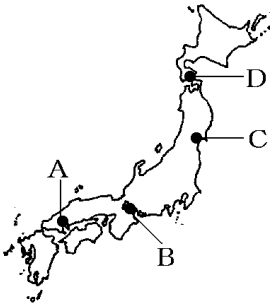
信長は安土城下には楽市・楽座の政策によりだれでも自由に商工業ができるようにした。室町時代以降，同業者の団体である座が増えたが，商人の座は，寺社や荘園領主に営業税を納める代わりに一定地域内における独占的販売権を認められていた。楽市・楽座の政策は，商工業の発展をはかるために，座の特権を廃止し，市場の税を免除し誰でも自由に商売ができるようにした政策である。

また，当時，寺社や荘園領主が交通の要所に関所を設け，通行税を徴収していたが，信長は関所を廃止して，商工業の発展を図った。

※入試出題頻度：「安土城○」「商工業の発展をはかるため○」「楽市・楽座◎」「市場の税を免除して，だれでも自由に商売ができるようにした○」「関所の廃止◎」

[問題]

①織田信長がつくった安土城の場所は，右の略地図のA～Dのどこか。②織田信長は，安土城下で市場の税を免除し，自由に商工業ができるようにした。この政策を何というか。



(神奈川県・和歌山県)

[解答欄]

①	②

[解答]① B　② 楽市･楽座

[問題]

楽市・楽座の説明として正しいものを，下のア～エの中から1つ選べ。

ア　御家人が売ってしまった土地を，売買後の年月に関係なく，もとの持ち主に返させた。

イ　市場の税を免除して，だれでも自由に商売ができるようにした。

ウ　百姓の五人組をつくり，年貢の納入や，犯罪の防止などに共同で責任を負わせた。

エ　ものさしの単位やますの大きさを決めて，田畑の面積や収穫高を全国的に調べさせた。

(茨城県)

[解答欄]

[解答]イ

[問題]

楽市・楽座では，商業の発展をうながすためにどのようなことが行われたか。「税」「座」という語句を使って2つ書け。

(山形県)

[解答欄]

[解答]市場の税を免除すること。座の特権を廃止すること。

[問題]

次の資料は，織田信長によって安土城下で出された法令である。織田信長が，資料の法令を出した目的を，簡潔に書け。

(資料)

「この安土の町は楽市としたのでいろいろな座は廃止し，さまざまな税や労役は免除する。」

(群馬県)

[解答欄]

[解答]商工業を発展させるため。

[問題]

次の文の①，②の(　　)内より適語を選べ。

織田信長は，商工業の発展をはかるため，①(関所／問)を廃止して物資の流通をさかんにするとともに，②(検地／楽市・楽座)を実施して営業の自由を認めるなどした。

(北海道)

[解答欄]

①	②

[解答]① 関所　② 楽市・楽座

[問題]

右の資料は，安土城を築いた人物をえがいたものである。この人物が商工業を発展させるために行った政策を 2 つ書け。

(熊本県)

[解答欄]

[解答]楽市・楽座を行った。関所を廃止した。

[仏教勢力との戦い]

[問題]

織田信長は仏教勢力に対して，敵対する勢力には厳しい態度で臨んだ。1571 年，敵対関係にあった比叡山(　X　)寺を焼き討ちにした。また，一向一揆勢力も屈服させた。信長は，キリスト教に対しては，仏教勢力に対抗させる意図もあって，これを保護した。文中の X に適語を入れよ。

(補充問題)

[解答欄]

[解答]延暦

[解説]

信長は仏教勢力に対して，敵対する勢力には厳しい態度で臨(のぞ)んだ。当時の大寺院・寺社は強大な宗教的権威と経済力を背景に武装しており，それ自体が強大な政治勢力であった。信長は敵対する比叡山延暦寺(琵琶湖のほとりにあった)を焼き討ちにした。信長にとって最大の敵となったのは，石山本願寺を頂点にした一向一揆勢力であった。

[仏教勢力との戦い]
比叡山延暦寺，一向一揆
仏教勢力と対抗するため
キリスト教は保護

信長は，1573 年には伊勢長島の一向一揆をほろぼし，翌年には越前の一向一揆を平定し，ついに 1580 年には石山の本願寺を屈服させることに成功した。信長は，キリスト教に対しては，仏教勢力に対抗させる意図もあって，これを保護した。

※入試出題頻度：「比叡山延暦寺△」「一向一揆△」「仏教勢力と対抗するため○」「キリスト教を保護△」

[問題]

織田信長は，浄土真宗の信者が中心となって各地でおこした一揆と戦った。このような一揆を何というか。

(石川県)

[解答欄]

[解答]一向一揆

[問題]

織田信長が行った宗教政策を，次の年表と図を参考にして，25 字以内で答えよ。ただし，「仏教」，「キリスト教」という 2 つの語を用いること。

1570 年	信長と石山本願寺との戦いが始まる
1571 年	信長が延暦寺を焼き討ちする
1574 年～1577 年	信長が各地の一向一揆を鎮圧する
1580 年	信長が石山本願寺を降伏させる

(島根県)

[解答欄]

[解答]敵対する仏教勢力を弾圧し，キリスト教を保護した。

[問題]

織田信長がキリスト教を保護した理由の１つを，簡潔に書け。

(群馬県)

[解答欄]

[解答]仏教勢力に対抗するため。

[本能寺の変]

[問題]

織田信長が家来の明智光秀にむほんをおこされ，自害に追いこまれたできごとを何というか。

(補充問題)

[解答欄]

[解答]本能寺の変

[解説]

1582 年，信長は，家臣の明智光秀(あけちみつひで)にそむかれて，本能寺(ほんのうじ)で自害(じがい)した。(一期(いちご)の罰(ばつ)(1582)か本能寺)　明智光秀は，羽柴秀吉(豊臣秀吉)(はしばひでよし)によって倒され，秀吉は信長の後継者(こうけいしゃ)争いに勝利し，やがて全国を統一した。

※入試出題頻度：「本能寺の変△」「明智光秀△」

[問題]

次の文中の①，②に適する人物名を入れよ。

1582 年，織田信長は京都の本能寺で家臣の(　①　)に攻められ自害した。(①)をたおした信長の家臣(　②　)は，信長の後継者争いに勝利し，やがて全国を統一した。

(補充問題)

[解答欄]

①	②

[解答]①　明智光秀　②　羽柴秀吉(豊臣秀吉)

【】豊臣秀吉

[全国統一]

[問題]

尾張出身で，織田信長に仕え出世し，のちに大阪城を築き，そこを拠点として天下統一をすすめたのはだれか。

(徳島県)

[解答欄]

[解答]豊臣秀吉

[解説]

全国統一を目前にした織田信長は，1582 年，家臣の明智光秀にそむかれて本能寺で自害した。豊臣秀吉(このころは羽柴秀吉)は，いちはやく明智光秀を倒し，その後，信長の後継者争いに勝利した。秀吉は，大阪に壮大な大阪城を築いて本拠地とし，朝廷から関白に任命された。

[豊臣秀吉の全国統一]
大阪城，関白
天皇の命令の形をとって諸大名に停戦を命じた

(豊臣秀吉)

関白となった秀吉は，天皇の命令の形をとって，たがいに争っていた戦国大名に停戦を命じ，その領国の確定を秀吉の決定にまかせることを強制した。この命令に従わなかった九州の島津氏を 1587 年に降伏させ，1590 年には関東の北条氏をほろぼして全国統一を完成させた。秀吉は，大判や小判などの統一的な貨幣を発行した。そのため，佐渡金山(新潟県)，石見銀山(島根県)，生野銀山(兵庫県)などの開発を行った。信長と秀吉の時代を安土桃山時代という。

※入試出題頻度：「豊臣秀吉◎」「大阪城○」「関白○」「天皇の命令の形をとって諸大名に戦いをやめるよう命じた○」「佐渡金山△」「石見銀山△」

[問題]

豊臣秀吉が九州や関東を平定して全国統一を完成させた過程について述べた次の文の①，②(　　)の中から適当なものを，それぞれ選べ。

朝廷から①(関白／征夷大将軍)に任命された秀吉は，天皇の命令の形をとって，諸大名に②(宣教師を国外へ追放する／戦いをやめる)よう命じた。そして，その命令に従わないとして九州の島津氏を攻めて降伏させ，さらに関東の北条氏をほろぼして，全国統一を完成した。

(愛媛県)

[解答欄]

①	②

[解答]① 関白　② 戦いをやめる

[問題]

豊臣秀吉は，全国統一を完成させるうえで，直接武力を用いたほかに，どのようにして大名を従わせたか。秀吉が天皇から関白の地位をあたえられたことをふまえて，説明せよ。

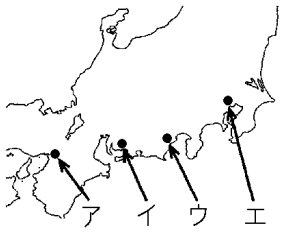
(山形県)

[解答欄]

[解答]天皇の命令の形をとって従わせた。

[問題]

右の略地図のア～エのうち，豊臣秀吉が築き，天下統一を進める拠点とした城の位置を示しているものを１つ選び，その符号を書け。



(石川県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]

アの大阪城が正解である。

[問題]

豊臣秀吉は大判や小判などの統一的な貨幣を発行した。そのため，金や銀の鉱山の開発を行った。次の①，②の鉱山の名前を答えよ。

① 現在の新潟県にある代表的な金山

② 現在の島根県にある銀山

(補充問題)

[解答欄]

①	②

[解答]① 佐渡金山　② 石見銀山

[バテレン追放令]

[問題]

豊臣秀吉は，九州を従えた後，長崎がイエズス会に寄進されていることを知り，キリスト教の布教がスペインやポルトガルの侵略政策と結びついていると考え，宣教師の国外追放を命じた。この命令を何というか。

(補充問題)

[解答欄]

[解答]バテレン追放令

[解説]

秀吉は，初めは信長と同様にキリスト教を保護していたが，九州を従えたあと，長崎がイエズス会に寄進されていることを知り，日本は「神国」であるとして宣教師の国外追放を命じた(バテレン追放令)。キリスト教の布教が,スペインやポルトガルの侵略政策と結びついていることを危険視したためである。しかし,一部の宣教師は日本にとどまり,キリスト教と強く結び付いていた南蛮貿易は禁止されなかったため,政策は徹底しなかった。

[バテレン追放令]
キリスト教の布教が
侵略政策と結びついている
南蛮貿易は禁止されず→徹底せず

※入試出題頻度：「侵略政策と結びついている△→バテレン追放令○」
「南蛮貿易は禁止されず○→禁止は徹底せず△」

[問題]

秀吉は，長崎がイエズス会に寄進されていることを知り，宣教師の国外追放を命じた。その理由を「侵略政策」という語句を使って説明せよ。

(熊本県)

[解答欄]

[解答]キリスト教の布教がスペインやポルトガルの侵略政策と結びついていると考えたから。

[問題]

豊臣秀吉が全国統一を完成したときの南蛮人との貿易やキリスト教に対する政策について述べた文として最も適当なものはどれか，次のア～エから 1 つ選び，その記号を書け。

ア　南蛮人の来航を禁止するいっぽうで，キリスト教を保護していた。
イ　南蛮人の来航を禁止するとともに，キリスト教の布教も禁止していた。
ウ　南蛮貿易をすすめるいっぽうで，キリスト教の布教を禁止していた。
エ　南蛮貿易をすすめるとともに，キリスト教を保護していた。

(三重県)

[解答欄]

[解答]ウ

[問題]

豊臣秀吉は，キリスト教布教を禁止しようとしたが徹底しなかった。資料は，豊臣秀吉が出した，ある法令の一部を要約したものである。キリスト教の布教の禁止が徹底しなかった理由を，資料から読み取り，簡単に書け。

(資料)

一　キリスト教の宣教師を日本に住まわせることはできないので，二十日以内に準備して帰国せよ。

一　ポルトガル・スペイン船が貿易に来るのは事情がちがうので，今後も自由に売り買いをしてよい。

(静岡県)

[解答欄]

[解答]ポルトガルやスペインなどとの南蛮貿易は認めたから。

[問題]

次の文は，ある生徒が豊臣秀吉の政策について，あとの資料②，表①から考察したものである。文中のA，Bに適する内容を，それぞれ20字以内で答えよ。

(ある生徒の考察)

資料②の命令は，徹底されなかったのではないか。それは，表①から，(　A　)ことが読み取れるからである。命令が徹底されなかった原因としては，資料②の内容から，バテレン(宣教師)に帰国を命じる一方で(　B　)ことが考えられる。

(資料②)豊臣秀吉が1587年に出した命令

一，日本は神国であるから，キリシタンの国より悪い教えを伝え広められるのは，ひじょうによろしくないことである。

一，バテレン(宣教師)を日本に滞在させることはできない。今日から20日の間に用意をして，帰国せよ。

一，ポルトガル船については，商売のために来ているので，バテレン追放とは別である。今後とも長い年月にわたっていろいろと売買するようにしなさい。

(一部要約し，読みやすく改めてある)

(表①日本のキリシタンのおおよその数)

1579年130000人　1587年200000人　1592年217500人　1601年300000人

(島根県)

[解答欄]

A：
B：

[解答]A：命令後もキリシタンの数が増加している。　B：ポルトガルとの貿易を禁止しなかった。

[問題]

豊臣秀吉や当初の江戸幕府は，なぜ南蛮人の来航を認めていたのか。その理由を書け。

(滋賀県)

[解答欄]

[解答]貿易の利益を重視したから。

[太閤検地]

[問題]

豊臣秀吉は，全国の田畑の広さや土地の状況を調べさせ，耕作している百姓の名前，田畑の面積，石高を記録させた。このことを何というか。

(新潟県)

[解答欄]

[解答]太閤検地

[解説]

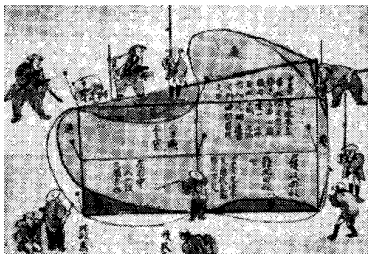
豊臣秀吉は，地域によってばらばらだったものさしやますを統一した。そして，田畑の面積や土地のよしあしを調べ，予想される収穫量を，米の体積である石高(こくだか)で表した。これを太閤検地(たいこうけんち)という。この政策によって，全国の土地が石高という統一的な基準で表されるようになった。検地では，実際に耕作している百姓が検地帳(けんちちょう)に登録(とうろく)された。百姓は，土地を耕す権利を保障され，石高に基づく年貢(ねんぐ)を納めることが義務付けられた。武士は，石高で示された領地をあたえられ，石高に応じた軍役(ぐんえき)を果たした。太閤検地によって荘園領主(しょうえんりょうしゅ)などがもっていた田畑に関する権利はすべて否定され，荘園は完全に消滅した。

[太閤検地]
年貢を確実に取るため
石高(体積)→年貢・軍役
荘園が消滅

※入試出題頻度：「年貢を確実に取るため△」「太閤検地◎」「石高○→年貢・軍役△」「検地帳に登録された農民に耕作権→荘園が消滅△」

[問題]

次の文は豊臣秀吉が行った政策についてまとめたものである。資料を参考にして，文中の①，②に当てはまる語句を書け。



豊臣秀吉は，ますの大きさを統一するとともに，全国の土地を資料のように調べ，予想される生産量を(　①　)であらわした。この政策によって，百姓は，土地の耕作権を保障されるかわりに，(①)に応じた年貢を納める責任を負い，土地から勝手に離れられなくなった。それにともない，貴族や寺社などが持っていた私有地である(　②　)のしくみは，完全にくずれた。一方，武士は，(①)に応じて，戦いに必要となる軍役を負担させられるようになった。

(大分県)

[解答欄]

①	②

[解答]① 石高　② 荘園

[問題]

豊臣秀吉が行った政策の一つである太閤検地に関する説明として適切でないものを次のア～エから１つ選び，記号を書け。

ア　全国の土地が石高という統一的な基準であらわされるようになった。

イ　犯罪の防止や年貢の納入に連帯責任を負わせる五人組の制度がつくられた。

ウ　武士には石高に応じ，戦いに必要となる人や馬の確保などの軍役が義務づけられた。

エ　貴族や寺社などの荘園領主は，それまで持っていた土地の権利を失った。

(富山県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

イは江戸時代のことである。

[問題]

豊臣秀吉は，全国各地に役人を派遣して太閤検地を行った。次の各問いに答えよ。

(1) 豊臣秀吉は，太閤検地において，派遣した役人にどのようなことを調べさせたか。「田畑」という語句を使って簡単に書け。

(2) 米の収穫高を調べるために統一された道具は何か。2 つ答えよ。

(3) 予想される米の収穫高を米の体積である何で表したか。

(三重県)
[解答欄]

(1)	(2)	(3)

[解答](1) 田畑の面積やよしあし　(2) ます，ものさし　(3) 石高

[問題]
　豊臣秀吉は，太閤検地をおこない，統一した基準で全国の田畑の面積やよしあしを調べ，収穫量を米の体積である石高で表した。この太閤検地の結果，武士は領地から年貢を徴収する一方，石高に応じてどのようなことが義務づけられるようになったか。簡単に書け。
(香川県)
[解答欄]

[解答]石高に応じて軍役を果たすこと。

[問題]
　豊臣秀吉が行った政策について調べたことを次のメモにまとめた。この政策によって，土地に関する権利はどのように変化したか。「検地帳」，「荘園領主」の語を用いて簡潔に書け。
(メモ)
・ますやものさしを統一し，役人を派遣して田畑の面積をはかり，収穫量を石高で表す。
・武士に，石高に応じた軍役を負担することを義務づけ，農民には，石高に応じた年貢を村ごとに，領主である武士へ納めることを義務づける。
(奈良県)
[解答欄]

[解答]検地帳に登録された農民に耕作する権利が与えられ，荘園領主のもつ権利が否定された。

[問題]
　太閤検地が中世までの土地制度を終わらせたといわれる理由を，「公家や寺社」と「土地の権利」の 2 語を用いて簡潔に説明せよ。
(長野県)
[解答欄]

[解答]公家や寺社のもっていた土地の権利を否定したから。

[刀狩]

[問題]

「諸国の百姓が，刀やわきざし，弓，やり，鉄砲，そのほかの武具などを持つことは，かたく禁止する。」この法令は，百姓の一揆を防ぎ，耕作に従事させるために制定されたものである。この法令名を何というか。

(岩手県)

[解答欄]

[解答]刀狩令

[解説]

豊臣秀吉は，一揆(いっき)を防ぐために，刀狩令(かたながり)を出して農民や寺社から刀やわきざし，弓，やり，鉄砲などの武器を取り上げた。

(刀狩令)「諸国の百姓が刀やわきざし，弓，やり，鉄砲，そのほかの武具などを持つことは，かたく禁止する。不必要な武具をたくわえ，年貢その他の税をなかなか納入せず，ついには一揆をくわだてたりして，領主に対してよからぬ行為をする者は，もちろん処罰する。」

[刀狩]
一揆を防ぐために
刀や鉄砲などを取り上げた
↓
兵農分離
武士と農民との身分の区別が明確になった

また，それまで自分の領地にいた武士は，大名の城下町に集められた。これらの政策によって，武士と農民の身分の区別が明確になった。これを兵農分離(へいのうぶんり)という。

※入試出題頻度：「一揆を防ぐため◎」「刀狩◎」「兵農分離◎：武士と農民との身分の区別が明確になった〇」

[問題]

豊臣秀吉が行った政策について述べた次の文のXに当てはまる内容を，簡単に書け。

豊臣秀吉は，百姓が一揆をおこすことを防ぎ，百姓を耕作だけに従事させるため，刀狩を命じて百姓が(　X　)を禁じた。

(北海道)

[解答欄]

[解答]武器をもつこと

[問題]

豊臣秀吉は，全国統一を進める中で，百姓が所持していた武器を取り上げる刀狩令を出した。この刀狩令を出した目的は何か，「一揆」「耕作」という語句を使って簡潔に書け。

(山口県)

[解答欄]

[解答]百姓の一揆を防ぎ耕作に専念させること。

[問題]

右図の人物が行った刀狩や検地などの政策によって，武士と百姓との身分がはっきりと区別されることになった。このことを何というか。漢字 4 字で書け。

(福島県)

[解答欄]

[解答]兵農分離

[問題]

太閤検地や刀狩の実施によって，百姓の身分に関してどのような影響が生じたか。「武士」ということばを用いて書け。

(岡山県)

[解答欄]

[解答]武士と百姓との身分の区別が明らかになり，兵農分離がすすんだ。

[問題]

豊臣秀吉の政策について述べた文として適当でないものを，ア～エから 1 つ選び，記号を書け。

ア　権力の大きさを示すため，雄大な天守を持つ大阪城を築いた。

イ　一揆を防ぐため，百姓が刀などの武器を持つことを禁止した。

ウ　キリスト教を禁止するため，南蛮貿易を停止し宣教師を国外に追放した。

エ　年貢を確実に集めるため，地域によって異なっていたものさしやますを統一した。

(大分県)

[解答欄]

[解答]ウ

[文禄・慶長の役]

[問題]

豊臣秀吉は，日本への服属を拒否した(　　)に対し，2 度にわたって出兵した。文中の(　　)内に入れる適語を答えよ。

(富山県)

[解答欄]

[解答]朝鮮

[解説]

全国統一を果たした秀吉は，1592(文禄元)年に，明の征服を目指して，諸大名に命じ 15 万人の大軍を朝鮮に派遣した(文禄の役)。日本の軍勢は，朝鮮の首都漢城(ソウル)を占領して朝鮮北部に進んだが，救援に来た明軍におしもどされた。また，各地で朝鮮の民衆が抵抗運動を起こし，朝鮮南部では，朝鮮の李舜臣の水軍が日本の水軍を破り，日本からの補給路をたった。このため秀吉は，明と講和を結ぼうとしたが，秀吉を日本国王に任命するという明の皇帝の国書に不満を持ち，1597(慶長 2)年ふたたび戦いを始めた(慶長の役)。日本の軍勢は苦戦し，1598 年，秀吉が病死したのを機に全軍が引きあげた。この 2 度にわたる朝鮮侵略をまとめて文禄・慶長の役という。朝鮮侵略のときに朝鮮から連れてこられた技術者によって有田焼などの陶磁器が作られるようになった。江戸時代になって，1609 年に対馬藩の努力によって朝鮮との国交が回復した。

[文禄･慶長の役]
明の征服をめざし朝鮮へ出兵
文禄の役→慶長の役
李舜臣の水軍，有田焼

※入試出題頻度：「明○の征服をめざし朝鮮○に出兵」「文禄の役○」「慶長の役○」「李舜臣△」「有田焼△」

[問題]

豊臣秀吉はある王朝の征服をくわだて，その道筋にあたる朝鮮に大軍を派遣した。豊臣秀吉が征服をめざしたこの王朝は，次の[　　]のうちのどれか。

[元　宋　清　明]

(岡山県)

[解答欄]

[解答]明

[問題]

豊臣秀吉は 1592 年と 97 年の二度にわたって海外へ兵を送った。これについて，次の各問いに答えよ。

(1) 秀吉は，明の征服をめざして，まず何という国に兵を送ったか。

(2) 最初の出兵を何というか。

(3) 二度目の出兵を何というか。

(補充問題)

[解答欄]

(1)	(2)	(3)

[解答](1) 朝鮮　(2) 文禄の役　(3) 慶長の役

[問題]

豊臣秀吉の朝鮮侵略について，次の各問いに答えよ。

(1) 豊臣秀吉は，朝鮮を足がかりにして，さらに何という国を征服しようと考えていたか。

(2) 豊臣秀吉の朝鮮侵略に際し，水軍を率いて戦った朝鮮の将軍は誰か。

(3) 朝鮮侵略のときに朝鮮から連れてこられた技術者によって陶磁器がつくられるようになったが，佐賀県でさかんになった焼き物の名前を答えよ。

(長崎県改)

[解答欄]

(1)	(2)	(3)

[解答](1) 明　(2) 李舜臣　(3) 有田焼

[問題]

豊臣秀吉に関するできごとについて述べたア～ウの文を古いものから順に並べよ。

ア　朝鮮への出兵を行った。

イ　関白となった。

ウ　北条氏を滅ぼした。

(兵庫県)

[解答欄]

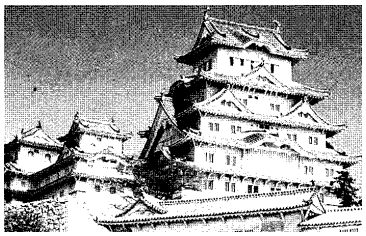
[解答]イ→ウ→ア

【】桃山文化など

[桃山文化の特色]

[問題]

17 世紀初頭に，右の資料の天守が築かれた。この建物に代表される豪華・雄大で活気にあふれる開放的な文化は，何とよばれるか。その名称を書け。



(奈良県)

[解答欄]

[解答]桃山文化

[解説]

全国を統一する政権が出現した桃山時代，社会は安定し，活気がみなぎった。この時代の桃山文化は，大名や豪商たちの権力や富を背景にした豪華で壮大な文化で，南蛮文化の影響も受けている。

[桃山文化]
大名や豪商たちの
権力や富を背景にした
豪華で壮大な文化

※入試出題頻度：「桃山文化◎」「大名や豪商の権力や富を背景にした豪華で壮大な文化◎」

[問題]

安土桃山時代の文化の説明として正しいものを次のア～ウから 1 つ選び，記号で答えよ。

ア　公家と武家の文化が一体化し，禅宗の影響を受けて形成された文化。

イ　戦国大名や豪商(大商人)の経済力を反映した壮大で豪華な文化。

ウ　都市が繁栄し，上方と呼ばれる大阪や京都の町人が生み出した文化。

(熊本県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

アは室町文化，イは桃山文化，ウは江戸時代の元禄文化。

[問題]

全国統一がすすめられた時期には，桃山文化が発達した。城には天守閣がつくられ，城の内部のふすまや屏風には，はなやかな色彩の絵がえがかれた。これらの城のようすにみられる桃山文化の特色を，この文化をおもにどのような人々が好んだのかが分かるように，簡単に書け。

(静岡県)

[解答欄]

[解答]大名や豪商たちの豪華で壮大な文化。

[天守・ふすま絵]

[問題]

右の資料は，安土桃山時代につくられた唐獅子図屏風の一部である。この作品の作者名を答えよ。(熊本県)

[解答欄]

[解答]狩野永徳

[解説]

桃山文化を代表するのは，安土城，大阪城，姫路城などの支配者の権威を示す壮大な城である。これらの城の最上部には天守がつくられるようになった。姫路城は世界遺産に登録されている。城のふすまや屏風には，はなやかな絵がえがかれるようになった。屏風絵やふすま絵で有名なのは狩野永徳である(右図の「唐獅子図屏風」はその代表作)。

※入試出題頻度：「天守△」「狩野永徳(図)○」

[天守・ふすま絵]
城には天守(姫路城など)
ふすま絵：狩野永徳

天守(姫路城)

狩野永徳(唐獅子図屏風)

[問題]

狩野永徳の作品を，次のア～エから１つ選び，その記号を書け。

ア

イ

ウ

エ

(高知県)

[解答欄]

[解答]ア

[問題]

安土桃山時代の文化の説明として正しいものをａ群のア～ウから，その時代につくられた作品として適当なものをｂ群のア～ウから，それぞれ１つずつ選び，記号で答えよ。

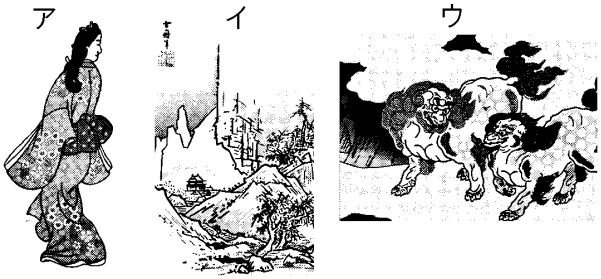
(ａ群)

ア　公家と武家の文化が一体化し，禅宗の影響を受けて形成された文化。

イ　戦国大名や豪商(大商人)の経済力を反映した壮大で豪華な文化。

ウ　都市が繁栄し，上方とよばれる大阪や京都の，町人が生み出した文化。

(ｂ群)



(熊本県)

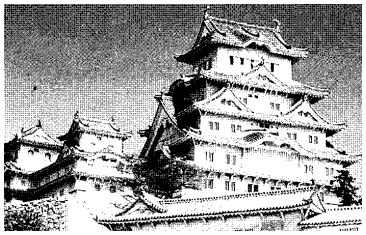
[解答欄]

ａ群：	ｂ群：

[解答]ａ群：イ　ｂ群：ウ

[問題]

右の写真は，世界遺産にも登録されている姫路城である。写真の城の中心には，高くそびえる建物がみられる。これを何というか。漢字２字で答えよ。



(滋賀県)

[解答欄]

[解答]天守

[茶の湯・芸能など]

[問題]

堺の商人出身で，「わび茶」という，質素さを大切にする茶道を大成したのはだれか。漢字3字で書け。

(神奈川県)

[解答欄]

[解答]千利休

[解説]

茶の湯(ちゃのゆ)は，大名や豪商(ごうしょう)たちの間で流行していたが，秀吉に仕えた千利休(せんのりきゅう)は，質素(しっそ)なわび茶の作法を完成させた。

出雲の阿国(いずものおくに)という女性が始めたかぶきおどりも人気を集めた。「かぶく」は「傾く(かぶく)」という語から生まれた言葉で，目をおどろかす異様な姿で変わったことをする者を「かぶき者」といった。また，恋愛を題材にした小歌や，三味線に合わせて語る浄瑠璃(じょうるり)が，人々にもてはやされた。

※入試出題頻度：「千利休◎」「茶の湯△」「わび茶△」「出雲の阿国◎」「かぶきおどり○」「浄瑠璃△」

[茶の湯・芸能]
茶の湯：千利休(わび茶)
かぶきおどり：出雲の阿国

千利休

出雲の阿国

[問題]

桃山文化の特色について述べた文として適切でないものを，次のア～エの中から1つ選び，その記号を書け。

ア　狩野永徳は，城の室内におかれた，ふすまや屏風に，力強く豪華な絵をえがいた。

イ　井原西鶴は，武士や町人の生活を基に浮世草子(小説)を書き，庶民の共感を呼んだ。

ウ　千利休は，禅宗の影響を受け，内面の精神性を重視し，質素なわび茶の作法を完成させた。

エ　出雲の阿国という女性が始めたかぶき踊りが人気を集めた。

(青森県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

イは江戸時代の元禄文化である。

[問題]

次の文章中の①に適語を入れ，②の(　　)より適語を選べ。

出雲の(　①　)は，豊臣秀吉が活躍した頃に，出雲大社の巫女(みこ)として諸国を巡ったとされている。彼女が始めた②(浄瑠璃／狂言／能／かぶきおどり)は，現代でも多くの人に親しまれている伝統文化の原型となった。文中の(　　)内より適語を選べ。

(栃木県改)

[解答欄]

①	②

[解答]① 阿国　② かぶきおどり

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 質素なわび茶の作法を完成させた商人の名前を答えよ。

(2) 京都でかぶきおどりを始めた女性は誰か。

(3) このころに始まった，三味線に合わせて物語を語る芸能を何というか。

(補充問題)

[解答欄]

(1)	(2)	(3)

[解答](1) 千利休　(2) 出雲阿国　(3) 浄瑠璃

[南蛮文化]

[問題]

16 世紀中ごろから，ポルトガル人やスペイン人らによる貿易や布教活動を通してわが国に伝えられた西洋の文化は何とよばれるか。

(香川県)

[解答欄]

[解答]南蛮文化

[解説]

戦国時代から安土桃山時代にかけて，キリスト教の宣教師や商人など多くのヨーロッパ人が来航し，パン・カステラ・カルタ・時計などをもたらした。金のくさりやボタン，帽子，ヨーロッパ風の衣服を身に着けることが流行した。

[南蛮文化]
パン・カステラ・カルタ・タバコなどはポルトガル語に由来

天文学・医学・航海術など，新しい学問や技術も伝えられ，ヨーロッパ風の絵画もえがかれた。活版印刷術(かっぱんいんさつじゅつ)も伝えられ，「平家物語」などの日本の書物が，ローマ字で印刷された。こうしたヨーロッパの文化から影響を受けて成立した芸術や風俗(ふうぞく)などを，南蛮文化(なんばん)という。
※入試出題頻度：「南蛮文化〇」「ポルトガル語→日本語：パン・カステラ・カルタ・タバコ△」

[問題]
　「南蛮文化」について誤って説明している文を次のア～エから１つ選べ。
ア　カステラやパンなどの食べ物も流行した。
イ　活版印刷技術が日本に伝わり，ローマ字で書かれた本も登場した。
ウ　「パン」や「カルタ」などの英語の言葉が日本語として使われた。
エ　ヨーロッパ風の衣服を身に着けることが流行した。
(補充問題)
[解答欄]

[解答]ウ
[解説]
ウが誤り。「英語」ではなく「ポルトガル語」である。

[問題]
　戦国大名が争っていた頃，ヨーロッパの人々が来航し，鉄砲とともに「カステラ(Castella)」や「カルタ(Carta)」などを日本に伝えたが，これらの外来語はどこの国の言葉をもとにしているか答えよ。
(島根県)
[解答欄]

[解答]ポルトガル

【FdData 入試版のご案内】
詳細は，[FdData 入試ホームページ]に掲載（[Shift]＋左クリック→新規ウィンドウ）
姉妹品：[FdData 中間期末ホームページ]（[Shift]＋左クリック→新規ウィンドウ）

◆印刷・編集
この PDF ファイルは，FdData 入試を PDF 形式に変換したサンプルで，印刷はできないように設定しております。製品版の FdData 入試は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイルで，印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 入試の特徴
FdData 入試は，公立高校入試問題の全傾向を網羅することを基本方針に編集したワープロデータ(Word 文書)です。 入試理科・入試社会ともに，過去に出題された公立高校入試の問題をいったんばらばらに分解して，細かい単元ごとに再編集して作成しております。

◆サンプル版と製品版の違い
ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の Word 文書を PDF ファイルに変換したもので印刷や編集はできませんが，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。
しかし，FdData 入試がその本来の力を発揮するのは印刷や編集ができる製品版においてです。また，製品版は，すぐ印刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。
※FdData 入試の特徴(QandA 方式)（[Shift]＋左クリック→新規ウィンドウ）

◆FdData 入試製品版(Word 版)の価格(消費税込み)
※以下のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると，新規ウィンドウが開きます
社会地理，社会歴史，社会公民：各 6,800 円(統合版は 16,200 円)（[Shift]＋左クリック）
理科 1 年，理科 2 年，理科 3 年：各 6,800 円(統合版は 16,200 円)（[Shift]＋左クリック）
※Windows パソコンにマイクロソフト Word がインストールされていることが必要です。
(Mac の場合はお電話でお問い合わせください)。

◆ご注文は，メール(info2@fdtext.com)，または電話(092-811-0960)で承っております。
※注文→インストール→編集･印刷の流れ （[Shift]＋左クリック）
※注文メール記入例 （[Shift]＋左クリック）
【Fd 教材開発】 Mail： info2@fdtext.com Tel ：092-811-0960